

これから増えていくかもしれない事例だったので非常に興味深く勉強させていただきました。フロアでも沢山発言があり、参考になりました。(歯科衛生士)

高見先生の「生と死は紙の裏表」という言葉は納得できた。私もエンディングノートや終活は元気な時に書いておくものと思っています。(看護師)

人が死ぬということは時と場所を選ばない。本人がどういう最期を迎えたいのかを共有すること、その為に丸となってそれぞれの立場で何が出来るかを話し合っておくことが大切であると思う。(介護支援専門員)

他職種さらにいろんな職場の方が集まって意見交換ができとても貴重な時間となりました。看護師として、どう動くのか改めて考えることができた。ありがとうございます。(?)

毎回思うのですが、提供側のスタッフ(医師・Ns・介護士などの医療・介護スタッフ)だけがこういった議論をするのではなく、受け手側(患者さん・利用者さん等)の一般の方を交えた場を作るべきだと思います。(医師)

長年の家族、介護スタッフとの“信頼の築き上げ”が大切の一言につきる。(医師)

在宅死、施設死については患者・家族の同意があれば、現在のリリースで十分なしとげられると思われる。ただし、皆が心配しているのは訴訟リスクであり、そのための法的整備が必要なものだけ。(医師)

初めて参加しました。テーマが深く、改めて考えさせられました。いろいろな意見を聞けて良かった。(看護師)

家族・ケアマネ・DSの連携が常に取れているのが理想。しかし、実際そんなうまくはいかない。やはり、急変した時には119番がいい。条件をきちんと判断する。高見先生の生と死は裏・表・・・、すごく納得しました。本当にそのとおり!!(介護員)

施設での看取りについて、家族との関係・問題にならないよう、契約書内での説明も事務的な

作業にならず、真剣に問うことが必要だと感じました。(PT)

とても良かった。あわてない条件があればサービス側も一生懸命サービス提供ができる。なければ怯えが先行してサービスの質が低下する。(医師)

普段の仕事の中で看取りや大往生に関わることはあまりないが、医療に携わる中で人の尊厳を考え、最後に関わる時の気持ち、関わり方のお話が聞けて参考になりました。サービスを受ける方の利益を守る事が大切なことが再認識できた。(薬剤師)

スタッフ・関係者がどういうふうに見取っていくか家族・本人からも聞いておくのも大事だということ。同一の情報をみんながもつことはとても大事なことでと思いました。(訪問介護員)

見送る方も見送られる方も喜ぶようなきれいな最期を全員が迎えられる訳ではない。死生観を問うような話の切欠をケアマネが持つようにとの意見もあったが、法的な立場も力も無いのにそんな重大な責任を負わされては正直かなわんと思う。(介護支援専門員)

初めて参加させていただきました。ありがとうございました。勉強になりました。(鳥取から来ました)(行政)

この度のテーマはとてもよく、皆さんの意見を参考にしていきたいと思います。利用者・家族、受ける施設関係機関との連携を密にしていくこと。家族との良い人間関係を作っていくこと。まずこれが大切と思いました。(看護師)

現場で働くものとして、各専門職の考え、意見を聞くことが(デイサービス)でき、良かったと思います。とても参考になりました。在宅についての勉強会にどんどん参加していきたいです。ありがとうございました。(介護福祉士)

非常にデリケートな問題で難しいな・・・と最初は思いましたが、様々な業種の方とお話を聞くことが出来、有意義な時間を過ごすことが出来ました。家族の方との信頼をいかに築くかが大事なのかということがわかりました。(介護

福祉士)

デイサービスで働いている自分にとってとても勉強になりました。(介護員)

看とりについて、多種の専門職や立場から意見をいただきました。やはり重要な事は、心・人と人との繋がりが基本ではないかと思います。その基本ができていればどのようなケースでも対処できるのではと思います。(介護支援専門員)

介護の現場でいう「デイサービス」を自宅ととらえるかどうか重要。ケースバイケースだと思います。当然、家族との関係は重要。少しテーマとはずれた意見が多いと思いました。(医師)

現在、施設内(グループホーム)で看取りをはじめています。初めてで介護員みんなが(私を含めて)怖いです。しかし日々、家人さんとのカンファを続けて、「この方がここで最期を迎えて下さり選んで下さり良かった」と言える。それより、家人さんが「良かった」と言って下さるよう頑張ります。課題山積みですが・・・。(看護師)

事前にご本人や、御家族に確認できていれば良いのですが・・・。いろいろな考え方があると思うので・・・。今回の事例ではトラブル等にならなくて良かったなと思いました。(薬剤師)

利用者様を第一に考えるという意見と提供者側を守るという意見、どちらも正論だと思います。提供者側も守られているからこそ全力で恐れずできると思います。文書での同意など法的根拠のあるものを作るのは必須だと思います。(薬剤師)

参加させて頂く度、看取りは大変なのだと感じました。看取りの際、慌てないためには、家族の理解・覚悟、そしてスタッフの皆様の覚悟が必要であり、そのためには、時間が非常に重要なファクターだと感じました。本当に難しい問題であり、色々と考えさせられる非常に良い機会でした。大変、勉強になりました。(その他)

今回のパターンはあまりない事例ですが、利用者さんご家族様との関係を密にしておく必要の重要性を学びました。職場に帰り話し合いエンディングノートの活用も話し合いたいと思います。勉強になりました。(介護員)

いろいろな職種の方から話が聞けて良かったです。(介護福祉士)

医師の参加が多くて驚いた。(看護師)

今回の事例はうまくいったものであるが、いつもそれが上手くいくとは限らない。事前にスタッフで打ち合わせておくことも大切だが、それぞれが「どう生き」「どう死にたいか」ということを考えておくことも土台にあるのかも。利用者や家族の想いをあまりにもかけ離れていては変だし、残された人々が「悔い」が残らないように、サービス側がフォローしていくこと。その為には、それぞれの立場で最大限の能力が発揮できるような流れを作っていくことが重要なかもしれない。(看護師)

施設での急変、看取りに関してかかりつけ医は労を惜しまないことがポイントかと思います。信頼関係を築くためにはどんな小さなことでも顔を見せる事が大切ではないかと感じております。(医師)

それぞれの立場で何ができるか、どう「覚悟」を持ってターミナルを整えていくか。考えさせられました。(介護支援専門員)

人は誰でも亡くなるということを改めて実感できた時間でした。ありがとうございます。今、ご利用して下さっている方々をなるべく最終までお受けできるといいなと思います。難しいとは思いますが・・・。(OT)

様々な職種で一つの問題に取り組めたことで自分の考えの甘さや視野の狭さが実感できた。(?)

今回は初めての参加で分からないことだらけでしたが、みなさんの意見はとても参考になりました。介護を受ける方の家庭環境は様々で、その中で何ができて、できないかを今後も考えていく必要があると思います。各職業の専門性を活かす為にもカンファレンスで各々の意見を統一していくことも大切だと思います。今日は貴重な経験になりました。ありがとうございます。(薬剤師)

とてもリアルタイムなテーマだったので参加させて頂きました。今日かも、明日かもという利用者をいかに穏やかに迎え送るかという大切さを痛感しました。重いテーマを日頃から家

族、本人とどこかのタイミングで話し合い、今後のプランがもっと良いプランとしていかなるよう努力したいと思います。(介護支援専門員)

か家族か？ 多分みんなだと思いました。(介護支援専門員)

初めて参加しましたが、様々な意見が聞けて参考になりました。今回のテーマでは、薬剤師の関わりが少ないのであまり意見を言うことが出来なかったが、このような場面でもどう関わることが課題であると思う。(薬剤師)

自分の施設で起きた場合、対応できるのかどうかという不安が沸き起こりました。ただ、家族・利用者・医師・ケアマネなどの信頼関係を築いていく事が大事だなどと思いました。話し合いの場を持ち、同じ方向で向かっていく事をする事、沢山の色々な方の話が聞け参考になりました。(看護師)

発表についての資料(抄録)があるともっと分かりやすいと思います。各職種から意見が聞け、とても参考になりました。本人・家族からの最期の時の方法を確認することが重要だが、タイミングが難しいと思った。市・町・村・施設での最期の確認の時期・年齢等を決め、尋ねるようになる方法もあるのだと思った。(介護福祉士)

自分の現在の立場で利用者のことを1番で考える事も必要だが、管理者である以上、スタッフのことを守ることもどうしても考える。両者を考えるシステムを構築することを今後しっかりと考えていきたい。(介護福祉士)

「介護の現場で大往生」というテーマに興味をひかれ参加させて頂きました。身近にある事例だと思うので日頃から職員間でも話しあわなければならないと思います。マニュアル作成など慌てずに対応できるようにしなければならぬと感じました。(看護師)

様々な意見が聞けたこと、特に高見先生の準備が大切というのは改めて思いました。ターミナルの方は今まで数多く、デイサービスで受けてきましたが、実際にデイサービスで亡くなられた方はなかったので良い話が聞けました。(介護福祉士)

死に対する話を家族にする際、タイミングがあることが理解できました。そのタイミングをみつけるのは、Dr.かNsかCMかケアスタッフ